

〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 6 年度 小・中学校初任者研修 新規採用養護教諭（小・中）研修 新規採用学校栄養職員研修 地区別研修 A 一般研修

- 日 時：令和 6 年 4 月 1 7 日（水） 9：50～16：15
- 会 場：万葉ふれあいセンター（南相馬市鹿島区寺内字迎田 2 2）
- 参加者：小学校教諭 2 5 名、中学校教諭 2 1 名、養護教諭 1 名、栄養教諭 1 名 合計 4 8 名
- 内 容：講 話 「新規採用者・初任者に期待すること」
 講 義 「域内の学校教育指導の重点」
 講義・演習 「学年・学級経営の在り方」
 講 義 「新規採用者・初任者研修の進め方」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- どんな教師になりたいか、**理想とするイメージを持つ**こと。理想に向かうからこそ、学ぶことができる。
- 子どもがなぜそのような行動をとるのか、**その背景を考え**、児童生徒理解を深めていくこと。
- 福島県の学校の課題を意識し、東日本大震災後の未来を生きる相双地区の子どもたちにとって必要な「**子どもが主語**」の「**学びの景色**」を考え、「**学びの変革**」の具現化を目指すこと。
- 「**子どもの立場に立った学級経営**」を大切にし、周りの先生方に相談しながら多くのことを学ぶこと。
- 上司・同僚への報告・連絡・相談を忘れずに行い、**チーム学校の一員**として教育活動を行うこと。
- 「同期の輪」を大切に、**教師自身が、仲間と共に学び合い、成長**していくことができるようにすること。

研修の感想

- 子どもに寄り添い、共に成長し、学び続けることの大切さを学んだ。また、社会人として間違った行動をせずに、地域に信頼される教員を目指していきたい。
- 相双ならではの課題や教育の在り方があるということ学んだ。
- 1 つの教室であっても、多様な配慮や必要な指導があるということ学んだ。
- 「大好きな福島、大好きなまちで学んだ」といってもらえるような学級づくり、授業づくりをしていきたいと感じた。
- 県内や域内における教育目標を基本として、授業における「学びの変革」を実現できるよう、授業に取り入れる教材や指導の在り方を模索していく。
- 教員ってやっぱりいい仕事だなと思った。

